

第4回 日本健康・スポーツ教育学会 学術大会 プログラム

(平成30年2月18日(日) 会場 株式会社イトーキ)

【受付】12:00-13:00

【開会式】13:00-13:05 A会場(2階) 総合司会 大津一義(日本ウェルネススポーツ大学)
開会の辞

柴岡 三千夫 (一般社団法人 日本健康・スポーツ教育学会理事長
日本ウェルネススポーツ大学学長)

【大会長講演】13:10-13:40 A会場(2階)

「スポーツで社会を変える」

演者 佐藤 鐵太郎 (日本ウェルネススポーツ大学学部長
元東京都教育庁社会体育担任課長)

座長 大津 一義 (日本ウェルネススポーツ大学)

【座談会】 13:45-14:25 A会場(2階)

「トップアスリートのQOLの向上」

座長 鳥居 哲夫 (日本ウェルネススポーツ大学)

プレゼンター 杉町 マハウ、三橋 栄三郎、永田 克彦

(休憩1 交流会 14:25-14:35)

【ワークショップ】A会場 14:35-15:15 (40分)、B会場 14:35-16:00 (85分)

A会場(2階)

14:35-15:15 (40分)

「歌あそびを通じた世代間交流 ～脳科学、運動機能の視点からみた相互の育ち～」
ファシリテーター：山口 智之 (日本ウェルネススポーツ大学)

(A会場 休憩2 交流会 15:15-15:20)

B会場(1階)

14:35-15:15 (40分)

「いのちの教育における自尊感情の意味 ～共有体験の大切さとその実際～」
ファシリテーター：近藤 卓 (日本ウェルネススポーツ大学)

15:20-16:00 (40分)

「がん患者への理解と共生を促す教材開発
～ストレスコーピングスキルに着目して～」
ファシリテーター：鳥居 哲夫 (日本ウェルネススポーツ大学)

(B会場 休憩2 交流会 16:00-16:10)

【一般口演】 A会場 15:20-17:30 B会場 16:10-17:30

(演者 *10分発表、5分質疑応答)

A会場 (2階)

司会：角田 弘子 (日本ウェルネススポーツ大学)

「教育 (保育・幼児教育) 領域」 15:20-16:20

座長：北見 由奈 (帝京短期大学)、山口 智之 (日本ウェルネススポーツ大学)

15:20-15:35

A-1 乳幼児における発達と集団概念の関係性 ～領域「人間関係」における分析～

○伊藤 能之 (日本ウェルネススポーツ専門学校)

15:35-15:50

A-2 切れ目のない支援を目指して

—保育所保育士と子育て世代包括支援センターとの連携についての一考察—

○岡村 泰敬 (上智社会福祉専門学校)

15:50-16:05

A-3 保育者養成校における自治体と地域住民と連携した

協働型学習プログラムの検討

○五十嵐 淳子 (上智社会福祉専門学校)

16:05-16:20

A-4 「保育相談支援」の授業展開の在り方に関する一考察

○浅見 優哉 (愛国学園保育専門学校)

(A会場 休憩 3 16:20-16:30)

「運動・スポーツ領域」 16:30-17:30

座長：菌部 正人 (日本ウェルネススポーツ大学)

石田 良恵 (日本ウェルネススポーツ大学)

16:30-16:45

A-5 定期的な運動が高齢者の心身に及ぼす影響

○黒崎 喬嗣 (日本ウェルネススポーツ大学)

16:45-17:00

A-6 「くぐる」という動作に関する一考察

○温井 一裕 (日本ウェルネス高等学校)

17:00-17:15

A-7 自立したサービス提供を持続するために

～今、公共スポーツ施設に求められる第3の財布～

○松本 眞一 (一般社団法人 生涯スポーツ社会創成研究所)

17:15-17:30

A-8 総合型地域スポーツクラブの育成とその成果

○堀松 英紀 (堀松スポーツ行政研究所)

B会場（1階）

司会： 富川 力道（日本ウェルネススポーツ大学）

「健康領域」 16:10-17:30

座長： 山田浩平（愛知教育大学）、山本浩二（文教大学）

16:10-16:25

B-1 日本のがん生存率と検診受診率の現状と課題

○宇田川 莉沙（篠原保育医療情報専門学校）

16:25-16:40

B-2 国際比較調査における質問の回答傾向 —日本人の科学技術観に着目して—

○角田 弘子（日本ウェルネススポーツ大学）

16:45-17:00

B-3 「アクティブラーニング」における心と学びの関連性

○中村 道広（日本ウェルネススポーツ大学）

17:00-17:15

**B-4 健康医療で社会を変える（臨床検査技師・登録販売者における見える化
技術支援による多様な医用工学実験の開発）**

○渋井 二三男（日本ウェルネススポーツ大学）

17:15-17:30

B-5 リンダ・グラットン教授が提唱する『人生100年時代の生き方』

○工藤 美知尋（日本ウェルネススポーツ大学）

（休憩3 A会場への移動 17:30-17:35）

A会場（2階）

【閉会式】 17:35-17:40

閉会の辞

柴岡 信一郎（一般社団法人 日本健康・スポーツ教育学会副理事長
日本ウェルネススポーツ大学副学長）

17:40 終了